

## 2団体が厚生労働大臣表彰を受賞しました

### 地域でボランティア活動に尽力

グリーンケア・分かち合いと豊岡ボランティアの会が、厚生労働大臣表彰を受賞しました。各団体の経歴と活動内容などは、次のとおりです。

問い合わせは、社会福祉課 (☎027-321-1243) へ。  
**グリーンケア・分かち合い**

昭和63年に結成された、グリーンケア・分かち合い。家族など身近な人を亡くした人に寄り添い、その悲しみを和らげるための活動を行っています。

現在は月に一度、総合福祉センターで死別体験者の集い「分かち合いの会」を開催。親しい人や愛する人を亡くした人が集まって、話を聞いてもらったり、同じ経験をした人の話を聞いたりすることで、少しでも参加者の心が穏やかになることを目指し、活動しています。

### 豊岡ボランティアの会

豊岡ボランティアの会は、豊岡地区の有志が中心

となって平成5年に発足し、現在20人が所属しています。月一回、生活困窮者のために無料で食料を配布する「フードパントリー」の仕分け作業をお手伝い。他にも一人暮らしの高齢者宅への配食サービスや、お年寄りが集まるサロンの運営など、地域に暮らす高齢者が安心して元気に過ごせるよう精力的に活動しています。さらに、豊岡地区の児童館で行われるクリスマス会や運動会などのイベントの運営補助など、幅広い世代のために、地域に根ざした活動に取り組んでいます。

### 厚生労働大臣表彰とは

長年にわたり福祉分野でボランティア活動を率先して行うなど、その功績が特に顕著だと認められる人や団体を、毎年表彰するものです



食料の仕分け作業をする豊岡ボランティア会の皆さん

## 出産前後の一定期間分の国民健康保険税を軽減

### 令和6年1月分から軽減を開始します

1月から、国民健康保険に加入している人が妊娠・出産した時に、出産前後の一定期間分の国民健康保険税(所得割額・均等割額)を年間の保険税額から軽減します。

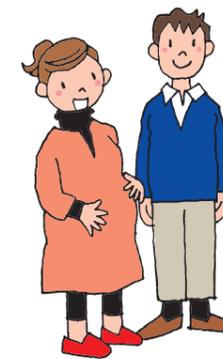
軽減を受けるには、申請が必要です。申請は、出産予定日の6か月前から行えます。市役所1階保険年金課9番窓口か、各支所市民福祉課の窓口で申請してください。郵送での申請を希望する人は、市ホームページ(右記)を確認してください。



問い合わせは、保険年金課 (☎027-321-1235) へ。

●対象=国民健康保険に加入していて、令和5年11月1日以降に出産したか、出産予定の人(早産・流産・死産も対象) ●軽減期間=出産月の前月から4か月間分(2人以上の赤ちゃんを同時に妊娠している多胎妊婦の人は、出産月の3か月前から6か月間分) ●必要な物=マイナンバー(個人番号)、顔写真付きで本人

確認のできる物、母子健康手帳、代理人が申請する場合は委任状と顔写真付きで代理人の本人確認のできる物 ●その他=令和5年11月~令和6年1月に産した人は、令和6年1月以降ののみ軽減されます。また、国民健康保険税の税額が最高限度額の人は、軽減を受けても税額が変わらない場合があります



### ■軽減期間のイメージ

	3か月前	2か月前	1か月前	出産月	1か月後	2か月後
単胎			軽減	軽減	軽減	軽減
多胎	軽減	軽減	軽減	軽減	軽減	軽減

## 朝食レシピコンテストの受賞作品

小学5年生~中学生を対象に市が実施した「朝食レシピコンテスト」の受賞作品が決まりました。同コンテストは、子どもたちに朝食を食べる習慣を身に付けてもらおうと実施しているもので、今回のテーマは「小中学生が自分で作れる、野菜を使った副菜レシピ」です。1,307点の応募があり、審査の結果、6点が受賞しました。受賞作品は市ホームページで公開しています。ぜひ作ってみてください。



市ホームページ

問い合わせは、健康課 (☎027-381-6114) へ。

### 👑 最優秀賞を受賞した作品の紹介 👑

#### 小学生の部

#### ほうれん草と枝豆ののりマヨあえ



#### 考案者

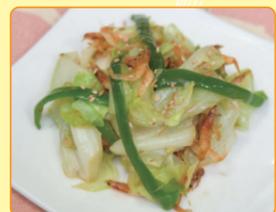
そうた 佐藤 奏太さん(箕郷東小6年)

好きな野菜を使って作ってみました。味付けのりの味が濃いので、野菜と混ぜるとおいしく食べられます。簡単に作れるし、いろいろな栄養のある野菜を使っているので、体調が良くない時にも、ぜひ作って食べてみてほしいです。



#### 中学生の部

#### キャベツと桜えびのめんつゆいため



#### 考案者

たくま 友野 匠麻さん(箕郷中1年)

皮のない野菜や桜えびを使い、手間のかからないレシピにしました。ピーマンの種を取らずに使ったこともポイントです。ごま油の香りが食欲をそそります。朝忙しい時、夕ご飯のもう1品、夜おながすいた時などに作ってみてください。



## 高齢者用肺炎球菌と麻しん・風しんの予防接種

### 助成や無料接種は3月31日(日)までです

いずれも、問い合わせは保健予防課 (☎027-395-6155) へ。

### 高齢者用肺炎球菌の予防接種

高齢者用肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部を助成しています。

対象は、次の全てに当てはまる人です。

- ①同ワクチンの予防接種を受けたことがない
- ②令和5年4月1日~令和6年3月31日に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる

接種期間は3月31日(日)までで、自己負担額は2,000円です。対象者には、昨年4月に通知を送付しました。予防接種を受けるには、通知と健康保険証が必要です。

また、対象になっていない75歳以上で、今まで助成を受けたことのない人が任意で接種する場合は、2,000円を助成します。



予防接種を受けられる医療機関は、通知に同封されている実施医療機関の一覧や市ホームページで確認できます。市外で接種を受ける場合は、事前に問い合わせてください。

新型コロナウイルスワクチンを接種する予定のある人は、接種の間隔を2週間以上空けてください。

### 麻しん・風しんの予防接種

1歳と小学校就学前の1年間の子どもの対象に、麻しん風しん混合ワクチンの予防接種を無料で行っていきます。小学校就学前の1年間の子どものは4月以降有料になるので、早めに接種を受けてください。

予防接種を受けられる医療機関は、昨年4月に送付した予診票に同封の通知や市ホームページで確認できます。市外で接種を受ける場合は、事前に問い合わせてください。

